

**3月議会で  
一般質問  
日本共産党**

# 「労基法のあらまし」を支所等に置くことを約束 介護保険要介護1以上、300人が障害者控除認定受ける 子どもの国保証とりあげは中止すべき

## 日本共産党の一般質問

佐藤よこ子 七九七五九四八

**出産・子育て支援、若者の就業支援、介護保険制度の充実を求めて**

**部長** 労働基準法のあらましを支所に置く



佐藤よう子市議は安心して子どもを産み育てられる施策の充実を求め、出産手当創設や幼稚園保

者補助制度増額が必要と迫りましたが、幼稚園保護者補助は当面考えていないと担当部長が答弁。乳幼児医療費助成の所得制限撤廃についても当面考えていないとの答弁に終始しました。若者の就業支援をとの質問には「労基法のあらまし」という冊子を支所に置くこと

**このたびは健一** (七九三五四五八)

**新庁舎よりも学校耐震補強工事を**



新庁舎建設よりも市民生活優先の市政にとの質問に、岩崎助役が答弁し、新庁舎計画は中止

する考えがないことを改めて示しました。小中学校の耐震補強工事の早期完成を求めた質問に、教育部長は、「2010年度には完成させる」と。小学校給食の民間委託は「視野に入れる」と答弁しました。供述調査をもとに政治資金パーティー事件への石坂市長の積極的関与を追



全国青年雇用集会 (5.20明治公園)

部長が答弁。利用者の実態を見た介護サービスへの質問には、最も適したサービスが行われていると答弁がありました。

求した質問に、市長は、「臨時議会のとおり」と答弁を拒否し続けました。



今年、耐震補強工事が行われる南成瀬小学校

### 政治資金パーティー事件の真相は？

#### 「副市長を呼びかけ人(ごまかす)」

#### 企画段階から石坂氏は積極的関与

退職後間もない平成17年10月19日の午後、石坂丈一氏は、横浜市役所で中田横浜市長と面会した後、北瀬前市長室長と政治資金パーティー(同年11月29日)の打ち合わせをしました。

「副市長も入れてくれたらありがたいな」。石坂氏はこう述べ、北瀬氏が示した呼びかけ人案(石坂氏と同格の局長クラス)に異論を唱えたのです。その結果、格上の副市長3人と市民局長、中区长を新たに呼びかけ人になりました。北瀬氏が供述調査で述べています。石坂市長はパーティーの企画段階から積極的に関与していたのであり、「横浜市側が主導」との主張はウソであることが明らかになりました。

**事実を捻じ曲げて**  
**メールは真実をもの語る**

12月議会の殿村市議の質問で明らかになった石坂市長のシステム手帳改ざんについて、市長は、その後、改ざんは認めながらも、あ

これは「長女の日程」だったと事実を捻じ曲げる発言をしました。しかし、同行する自分の予定を書いた手帳を警察に見られると、弁明書との食い違いがばれるのを恐れ、改ざんし、証拠隠滅を図ったことは、市長自身の供述調査で明白です。

また、平成17年11月15日、長女から北瀬氏にあてたメールには、「当日は本人も同行させていたたく予定です」と書かれていて、証拠は動かしようがありません。市長職にしがみついたために事実を捻じ曲げ真相を隠すことは許されません。

石坂市長は、パーティー成功の電話作戦の担い手として、かつてのポストに関連した「6名のキーパーソン」を、平成17年11月18日の長女名のメールで推薦しています。事件への重大な関与でとはいう質問に、市長は一切答えませんでした。

**たかしま均** (七三二二二六)

**部長** 「高齢者の障害者認定300人が申請」

たかしま均市議は「要介護1以上の高齢者が障害者控除の対象になる」と12月議会に続いて質問しました。その後、広報まちだで市民税特集号が組まれ、ホームページでも掲載され、共産党市議団も議員団ニュースで市民に知らせた結果、昨年22件の申請が今年300件を超える申請となりました。担当部長は「さらにはいっそうの努力をする」と市民周知へのPRを約束しました。併せて分譲マンションの耐震診断助成と工事助成制度の創設を求めましたが「研究する」との回答にとどまりました。

**佐々木とも子** (七九三三三三七)

**部長** 「費用部負担導入を検討したい」

佐々木とも子市議は、災害時に避難所となる学校等の耐震化促進を求めました。部長は「2010年度までに、廃校5ヶ所を除く62ヶ所の耐震補強は完了する予定。都立高校7校も避難所指定を検討したい」と答弁。

基本健康診査の無料化存続を求めた質問には、「非常に重要な市の事業だが、費用の一部負担導入は、平成20年

障がい者控除認定書

すみれ教室と初代やまゆり号

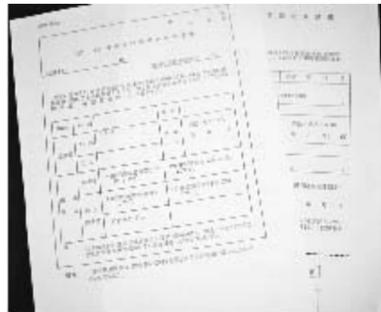
議案の表決結果

議案項目	日本共産党	まちな新世紀	民主社・ネ	公明党	自民	表決
07年度一般会計予算(市長提案)	×	○	○	○	○	可決
07年度一般会計予算修正案(日本共産党提案)	◎	×	×	×	×	否決
乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	◎	×	◎	×	×	否決
医師不足の打開と地域医療を守ることに政府が責任を持つことを求める意見書	◎	◎	○	○	○	可決
憲法9条改悪に反対し、「改憲手続き法案」の廃案を求める意見書	◎	×	△	×	×	否決
生活保護の改悪をやめ生存権を保障するにふさわしい制度への拡充を求める意見書	◎	×	○	×	×	否決
貧困と格差を拡大する政府予算の組み替えを求める意見書	◎	×	○	×	×	否決
町田児童相談所早期設置を求める意見書	◎	◎	◎	◎	◎	可決
養育家庭制度に対する支援を求める決議	○	○	○	○	○	可決
視覚障がい者などに対する福祉サービスに関する請願	○	△	○	×	×	不採択
子どもマスタープランの「親が働くことを支える」実現のために町田市がさらに努力することを求める請願	○	○	○	○	○	採択

◎=提出、○=賛成、△=一部賛成、×=反対



廃校の校庭で実施された初期消火訓練



障がい者控除認定書



すみれ教室と初代やまゆり号